

令和 7 年度 事業報告書

社会福祉法人 徳島県共同募金会

令和7年度事業報告

第1 共同募金運動の展開

1 目標と実績額

「赤い羽根共同募金運動」は、戦後間もない昭和22年に「国民助け合い運動」として始まり、令和7年度は79回目を迎えた。

日本社会が戦後復興期から高度成長期、低成長期へと移り、人々の生活様式や意識が大きく変化する中であっても、共同募金運動は広く認知され、途切れることなく持続されてきた。特に、住民相互の支え合いの仕組みとして、地域の福祉活動や民間の社会福祉事業を資金面から支える大きな役割を果たしてきた。

しかし、近年は、少子高齢化や人口減少の進展、自治会組織率や加入率の低下などにより、地域のつながりが急速に希薄化している。このため、地域住民と関係機関・団体等が協働し地域課題の解決を図るという、共同募金がある運動性も弱体化し、募金額は、全国では平成7年度をピークに、本県でも平成15年度をピークに減少傾向にある。

こうした中、令和7年度の目標額は、一般募金と歳末たすけあい募金を合わせ、1億1,720万円余りとし、関係者の協力のもと募金活動に取り組んできた。

人口減少や地域のつながりの希薄化に加え、食料やガソリンなどの物価高が年間を通じ続く厳しい状況下ではあったが、目標の89%、約1億430万円の募金が寄せられた。

寄せられた募金は、令和8年度の地域福祉活動へのきめ細やかな支援や、南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害時に備えた準備金などに、有効に活用することとしている。

県民各位の温かいご協力や、共同募金関係者のご尽力に対し、心から感謝と敬意を表する次第である。

区 分	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)	前年度比(%)
一 般 募 金	100,000,000	88,003,393	88.0	92.0
通常募金	99,600,000	87,149,305	87.5	91.7
テーマ募金(期間拡大)	400,000	854,088	213.5	144.2
歳末たすけあい募金	17,203,000	16,305,749	94.8	99.6
一般歳末	4,000,000	3,678,991	92.0	116.4
市町村歳末	13,203,000	12,626,758	95.6	95.6
計	117,203,000	104,309,142	89.0	93.1

(実績内訳は 資料P12～13参照)

2 役員会等の開催

(1) 理事会・評議員会

① 定例理事会・評議員会

(ア) 第163回理事会 令和7年5月28日(火)

- 議案第1号 令和6年度事業報告について
- 議案第2号 令和6年度決算について
- 議案第3号 次期理事及び監事候補者について
- 議案第4号 次期評議員候補者について
- 議案第5号 次期評議員選任・解任委員会委員の選任について
- 議案第6号 評議員選任・解任委員会の招集について
- 議案第7号 定時評議員会の招集について

(イ) 第143回評議員会 令和7年6月16日(月)

- 議案第1号 令和6年度事業報告について
- 議案第2号 令和6年度決算について
- 議案第3号 次期理事及び監事の選任について

(ウ) 第164回理事会 令和8年3月4日(水)

- 議案第1号 令和8年度事業計画について
- 議案第2号 令和8年度予算について
- 議案第3号 令和7年度“赤い羽根”共同募金の配分について
- 議案第4号 令和8年度“赤い羽根”共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第5号 令和8年度“赤い羽根”テーマ募金参加団体募集要項について
- 議案第6号 理事候補者(補欠)の選定について
- 議案第7号 評議員候補者(補欠)の選定について
- 議案第8号 評議員会の招集について

(エ) 第144回評議員会 令和8年3月12日(木)

- 議案第1号 令和8年度事業計画について
- 議案第2号 令和8年度予算について
- 議案第3号 令和7年度“赤い羽根”共同募金の配分について
- 議案第4号 令和8年度“赤い羽根”共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第5号 令和8年度“赤い羽根”テーマ募金参加団体募集要項について
- 議案第6号 理事(補欠)の選定について

② 臨時理事会 ※ 書面決議

令和7年4月16日(水)

- 議案第1号 評議員候補者(補欠)の選任について

令和7年6月16日(月)

- 議案第1号 会長の選定について
- 議案第2号 副会長の選定について
- 議案第3号 常務理事の選定について

令和7年7月28日(月)

- 議案第1号 理事候補者(補欠)の選定について
- 議案第2号 評議員候補者(補欠)の選定について
- 議案第3号 配分委員会委員(補欠)の選任について

③ 臨時評議員会 ※ 書面決議

令和7年8月7日(木)

議案第1号 理事(補欠)の選任について

議案第2号 配分委員会委員(補欠)の選任について

(2) 評議員選任・解任委員会 ※ 書面決議

令和7年4月16日(水)

議案第1号 評議員(補欠)の選任について

令和7年6月2日(月)

議案第1号 次期評議員の選任について

令和7年8月7日(木)

議案第1号 評議員(補欠)の選任について

令和8年3月4日(水)

議案第1号 評議員(補欠)の選任について

(3) 監査

令和7年5月22日(木)

・令和6年度事業報告について

・令和6年度決算について

(4) 配分委員会

① 令和7年9月25日(木) (書面決議)

議題(1) 令和7年度テーマ募金参加団体の審査について

議題(2) 災害等準備金の支出について

② 令和7年12月3日(金) (書面決議)

議題(1) 令和7年度一般(NHK)歳末たすけあい寄付金の配分について

議題(2) 災害等準備金の支出について

③ 令和8年2月18日(水)

議題(1) 令和7年度“赤い羽根”共同募金の配分について

議題(2) 令和8年度“赤い羽根”共同募金目標・配分計画について

議題(3) 令和8年度“赤い羽根”テーマ募金参加団体募集要項について

報告事項(1) 令和7年度一般歳末たすけあい募金結果について

報告事項(2) 令和7年度災害等準備金の拠出について

3 各種会議の開催と参加

中央共同募金会や中国・四国ブロック共同募金会の各種会議や、研修会等を通じて情報収集に努め、全国情勢の把握と募金広報等事業運営の研鑽や意見交換、連携強化を図った。(会議の開催状況は資料P26参照)

4 社会福祉協議会との連携

県・市町村社会福祉協議会との連携を密にし、地域の特性に応じた支部・支会組織の運営と、地域福祉活動の支援の円滑化に努めた。

5 法人募金・職域募金の促進

企業の理解と参加を促進し、社会貢献活動を推進するため、県下の主要企業1,182社に対して共同募金運動のチラシや、税法上の優遇措置等のリーフレットを送付し、法人募金・職域募金の協力要請と共同募金のPRに努めた。

また、県庁各部局並びに県教育委員会・関係機関の各職場に職域募金の協力要請に努めた。

6 学校募金の促進

学校募金を通じて福祉教育と啓発活動の促進を図るため、小・中・高校及び特別支援学校に対して、共同募金リーフレット、学校募金ハンドブック等の資料を送付し、共同募金運動の周知と協力を要請した。

7 共同募金の寄付つき商品・企画の販売促進

企業等にとってメリットのある様々な「寄付つき商品・企画」を販売し、その売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより地域社会に貢献する企業・団体等の募集に努めた。

- ・寄付つき自動販売機14台(5市町)
- ・募金百貨店プロジェクト
(株)レデイ薬局、日本ハムマーケティング(株)

8 テーマ募金の実施

共同募金運動の拡大期間(1月1日から3月31日まで)において、新たな手法による募金活動として、参加団体が主体的に募金を呼びかける事業に、2団体が参加した。

9 就職・進学支援

児童養護施設等から就職・進学する児童に対して、一般(NHK)歳末たすけあい募金から就職・進学支度金を支給し、社会への円滑な移行を支援した。

第2 広報活動の推進

1 広報行事の実施

(1) 共同募金開幕行事

10月1日(水)に、共同募金の開始をアピールするため、徳島駅前において、開幕行事を実施し、東京からのANA便で運ばれた厚生労働大臣及び中央募金会長のメッセージの伝達式の後、通行者に広く募金を呼びかけた。

(2) 第69回徳島県社会福祉大会

11月7日(金)徳島グランヴィリオホテルにおいて、徳島県、県社会福祉協議会、県福祉基金、県共同募金会の四者共催で実施した。

(3) 一般(NHK)歳末たすけあい寄付金の贈呈式

- ① 12月15日(月)眉山園・社会就労センターかもなにおいて、NHK徳島放送局、県共同募金会から寄付金を贈呈した。
- ② 2月2日(月)県立総合福祉センターにおいて、就職や進学により児童養護施設等を巣立つ18名の方々に支度金を贈呈した。

2 広報・運動資材等の作成と配布

(1) リーフレット、ポスター、赤い羽根、感謝のしおり、壁新聞、バッチ等の

広報・運動資材等を作成・購入し、各支部・支会及び共同募金委員会へ配布した。

(2) 広報関係

- ① 徳島新聞の協力により、共同募金については、9月30日付け朝刊に全面広告を掲載した。

また、一般(NHK)歳末たすけあい募金については、11月30日付け朝刊で受付開始を広告するとともに、12月の募金期間中は、新聞掲載を希望する募金者の氏名等を毎日掲載した。

- ② JR主要駅(徳島駅ほか5駅)にポスターを掲示した。

(10月1日(水)～10月7日(火)または、
10月8日(水)～10月14日(火)の7日間)

- ③ NHK・四国放送・エフエム徳島の各放送局の協力により、テレビ(ラジオ)のスポット放送を実施した。

- ④ 県社会福祉協議会の広報誌「リプル」をはじめ、とくしま“あい”ランド推進協議会やとくしま産業振興機構の情報誌、県老人クラブ連合会の月刊新聞に共同募金に関する広報を掲載した。

- ⑤ 県共同募金会のホームページにより、各種情報の提供や広報を実施した。

- ⑥ 赤い羽根共同募金の使い道と現場の声を紹介するため、本県の「ほっとハウス」と「牟岐町社会福祉協議会」の動画を作成し、中央共同募金会のホームページ「全国ありがとうレポート」のサイトに掲載した。

3 公表

社会福祉法に基づき「結果」、「目標・配分計画」の公告を行うとともに、計算書類(貸借対照表、収支計算書)、事業報告書についてもホームページにより、県民への周知を図った。

第3 顕 彰

1 徳島県共同募金会会長表彰

(第69回徳島県社会福祉大会(令和7年11月8日)において表彰)

(1) 個人(2名)

徳島市	松 本 久 男	三好市	堀 川 修
-----	---------	-----	-------

(2) 地区・団体(16団体)

徳島市	見立町内会	美馬市	脇町地区梶野自治会
徳島市	庄町3丁目町内会	美馬市	穴吹地区観音堂自治会
美馬市	穴吹地区梶山自治会	美馬市	脇町地区棚田自治会
美馬市	美馬地区井川自治会	美馬市	脇町地区中曾江自治会
美馬市	脇町地区梨子木自治会	三好市	池田地区婦人会
美馬市	穴吹地区宮内西自治会	板野町	高樹東の会
美馬市	脇町地区小星自治会	東みよし町	黒長谷自治会
美馬市	穴吹地区岡自治会	東みよし町	新町中央自治会

2 厚生労働大臣表彰

(1) 共同募金運動奉仕者(1名)

令和7年11月表彰

徳島市	中嶋 修三	
-----	-------	--

3 中央共同募金会会長表彰

(1) 奉仕功労者(1名)

令和7年11月表彰

藍住町	瀬尾 豊	
-----	------	--

第4 配分の状況

1 配分手続及び配分状況（テーマ募金を除く）

5月に受配対象となる民間社会福祉施設、社会福祉関係団体等から配分要望を受け、要望の実情を知るとともに目標額設定の基礎とした。

提出された要望額と募金実績を踏まえ配分案を作成し、令和8年2月18日の配分委員会の決議を経て、令和8年3月4日の理事会及び同年3月12日の評議員会で決定された。

(1) 施設・団体等配分

◇民間社会福祉施設	6施設	4,595千円
◇地域共同作業所	1か所	1,000千円
◇社会福祉団体	19団体	3,210千円
◇地域特別配分	1団体	1,000千円

（配分内訳は 資料P17～18参照）

(2) 地域配分

普通配分として、市町共同募金委員会及び市町村社会福祉協議会へ地域福祉事業のために49,843,000円を配分することとした。

（配分内訳は 資料P19参照）

(3) 地域福祉特別配分

令和6年度募金として寄せられた大口の法人募金を活用し、地域の課題に沿った地域福祉の向上を図るため特別配分を実施した。

市町村共同募金委員会や市町村社会福祉協議会向けに1千5百万円の配分枠を設け、うち令和7年度は19市町村へ約4,497千円を配分した。

（配分内訳は 資料P20参照）

2 テーマ募金の配分

令和7年度テーマ募金参加団体募集要項に基づき、令和8年3月31日付けの寄付金の入金をもって2団体への助成額が確定した。

団体への助成金 938,000円

◇ 認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島	742,000円
◇ 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会	196,000円

（配分内訳は 資料P21参照）

3 緊急災害配分金

火災や風水害等の小規模災害に対する見舞金として、47件100万円を配分した。

（配分内訳は 資料P22参照）

4 別途積立金取り崩し金特別配分

該当無し

第5 歳末たすけあい運動の展開

1 一般歳末たすけあいの実施

NHKと共催で「第75回NHK歳末たすけあい」を実施するとともに、徳島新聞社、四国放送、各金融機関のご協力を得て、一般歳末たすけあいを実施した。

(1) 取扱先別募金実績額

取扱機関(受付窓口)	件数	金額(円)
N H K 徳 島 放 送 局	39	599,544
新聞放送会館(徳島新聞社)	9	179,222
阿 波 銀 行	5	326,213
徳 島 大 正 銀 行	83	305,556
信用農業協同組合連合会	3	10,034
信用漁業協同組合連合会	3	2,600
徳島県共同募金会事務局	7	58,540
郵貯銀行・クレジット等 (中央共同募金会経由)	150	2,197,282
計	299	3,678,991

(2) 配分状況

障害及び児童福祉施設等利用者の年末・年始の行事経費等に充てるため寄付金、及び児童養護施設等退所者の就職・進学支度金を配分した。

①社会福祉施設 77施設 2,337,000円

②児童養護施設等退所者 18名(5万円) 900,000円

③経 費 300,000円

(配分内訳は 資料P23～25参照)

2 市町村歳末たすけあいの実施

12月1日からの1か月間、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに各支部・支会・共同募金委員会と市町村社会福祉協議会により、県下20市町村で実施した。

【目標額 13,203,000円、実績額 12,626,758円】

支部・支会・共同募金委員会で集めた募金を県共同募金会が受け入れ、収納を確認した後、各支部・支会及び共同募金委員会に全額を配分した。

(配分内訳は 資料P12参照)

第6 公益補助等

本会が窓口となつてゐる公益補助金が次のとおり交付され、県内の民間社会福祉事業の推進に大きく役立てられた。

- 1 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業
(令和7年度に要望申請を行い、当該年度事業として助成を受けたもの)

法人名	施設名（施設の種類）	助成金額(円)	事業内容
(福)有誠福祉会	有誠園 (障がい者支援施設)	1,100,000	脱水洗濯機・乾燥機
(福)友情会	北島えんじゅデイサービスセンター (通所介護・デイサービス)	1,000,000	送迎用福祉車両
(特非)いのちのさと	いのちのさと (就労継続支援B型)	1,720,000	運搬用車両
(福)仁栄会	ねむのき (児童発達支援センター)	2,140,000	送迎・園外活動用マイクロバス
計		5,960,000	

- 2 公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成事業
(令和7年度に要望申請を行い、当該年度事業として助成を受けたもの)

法人名	施設名（施設の種類）	助成金額(円)	事業内容
(福)悠林舎	沖浜シーズ認定こども園 (認定こども園)	4,000,000	空調施設改修
計		4,000,000	

第7 災害等準備金の拠出

- 1 石川県への追加拠出について

能登半島地震の被災地である石川県において、災害ボランティアセンターの運営資金が不足する見込みとなった。このため、中央共同募金会からの要請に基づき、災害等準備金を取り崩し、34万円を拠出した。

なお、石川県へは令和5年度に296万円を拠出しており、その追加拠出である。

- 2 熊本県への拠出について

8月豪雨水害の被災地である熊本県において、災害ボランティアセンターの運営資金が不足する見込みとなった。このため、中央共同募金会からの要請に基づき、災害等準備金を取り崩し、27万円を拠出した。